

2026年2月6日
株式会社新日本科学
<https://snbl.com>
(証券コード: 2395 東証プライム)

NHP 実験施設「EU 実験棟」新設のお知らせ

株式会社新日本科学（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長：永田良一）は、非臨床事業において、欧米顧客から EU 規格の飼育ケージを用いた NHP（Non-Human Primate）試験の要望が高まっていることから、鹿児島本社敷地内に新たに EU 規格の飼育が可能な NHP 実験施設 EU 実験棟の新設に着手しますのでお知らせいたします。

当社が構築している「自社グループ内における NHP 繁殖・供給体制」が新たな創薬モダリティの研究開発の本格化等により重要性を増しています。加えて、海外での NHP の入手が困難な状況が当社にプラスに働き受注に繋がっており、2026年3月期の非臨床事業の欧米受注高は、第3四半期9か月間累計が、前期通期12か月間累計を上回って推移しております。現在の欧米顧客からの旺盛な引き合い状況から EU 規格（ETS123^(注)に対応）の飼育が可能な施設を増設する必要があると判断しました。

（注） 欧州評議会が定める動物試験に関する協定 ETS123 (European Convention for the Protection of Vertebrate Animals used for Experimental and Other Scientific Purposes : 実験その他科学的目的に使用される脊椎動物の保護に関する欧州協定)

新築する建物は、RC 造地上 4 階建て延床面積 11,541 m²で、EU 規格に対応する試験室に加え、CT や MRI などのイメージング設備を充実させます。施設・設備は、当社の長年の NHP 試験の経験から得たノウハウを豊富に取り入れ、世界最高水準の施設になると自負しております。本年5月に着工し、2027年11月の稼働を目指します。建設費用は手元資金と金融機関からの借入による充当を予定しております。なお、本件による当社の2026年3月期通期業績への影響は軽微です。

<建築概要>

名称:鹿児島本社 EU 実験棟

建築地:鹿児島県鹿児島市宮之浦町 2438

延床面積:11,541 m²

建築概要:RC 造地上 4 階建て

用途:研究所

着工:2026年5月(予定)

稼働:2027年11月(予定)



完成イメージ
以 上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)新日本科学 IR 広報統括部

TEL: 03-5565-6216

E-mail: ir@snbl.com